



766831-4-079

空気より軽い12A・13Aガス用

YAZAKI

お客様用

一般財団法人日本ガス機器検査協会検査合格品

形式名	YF-761MC
-----	----------

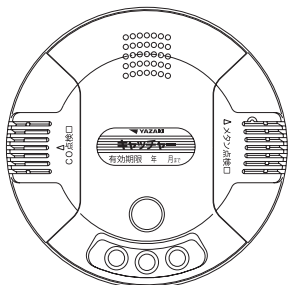
キャッチャー

(家庭用・業務用兼用)

都市ガス・CO警報器

取扱説明書

保証書付



- 都市ガス・CO警報器をお取付けいただきありがとうございました。
- この取扱説明書は都市ガス・CO警報器の取扱方法を説明します。
- お使いになる前に、この取扱説明書を必ず読んで、内容を理解した上で取扱ってください。
- この取扱説明書には、保証書が付いています。取付け後もお手元に保管し、いつでも使用できるようにしておいてください。
- 本書を紛失された場合は、ガス事業者、または最寄りの矢崎エナジーシステム株式会社にお問合せください。

【日常点検のお願い】

警報器が使えなくなると緑ランプが点滅してお知らせします。
燃焼器をお使いになる前に緑ランプを点検してください。
緑ランプが点滅していたら、ガス事業者にご連絡ください。











必ず行う

も く じ


	頁
■ 1. 警報器をご使用になる皆様へ	1
■ 2. 対象ガス	1
■ 3. 各部の名称と働き	2
お客様用	
■ 4. 主な特長	3
■ 5. ご使用上の注意	4
■ 6. 使用 方 法	7
■ 7. 赤ランプまたは黄ランプが点滅している場合の処置	7
■ 8. 「ピッピッピッピッ ガスがもれていませんか」と都市ガス警報を発している場合の処置(都市ガス警報ランプ〔赤ランプ〕点灯)	8
■ 9. 「ピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて 換気してください」と不完全燃焼警報を発している場合の処置(黄ランプ点灯)	10
■ 10. ガスもれの音声警報と不完全燃焼を知らせる音声警報を交互に発している場合の処置(都市ガス警報ランプ〔赤ランプ〕と黄ランプの同時点灯)	12
■ 11. 警報器のお手入れ方法	14
■ 12. アフターサービス	15
■ 13. 仕 様	16
施工される方及び警報器をご使用になる皆様へ	
■施工される方へのお願い	17
■ 14. 設置前のご注意	18
■警報器の確認	18
■ 15. 取付け位置の確認	19
■ 16. 取付方法	21
■ 17. 作動点検	24
■外部装置と接続した場合の注意点及び点検方法	29
■お客様へのご説明内容 ■お客様への周知事項	30
■施工される方へ	30
保証書	32

■ 1. 警報器をご使用になる皆様へ

警報器を正しくお使いいただくためや、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにこの取扱説明書には、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる場合が想定されることを表しています。
 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合及び物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。
	一般的な禁止
	火気厳禁
	触れるな
	分解禁止
	必ず行う

■ 2. 対象ガス

 注意
<ul style="list-style-type: none">●都市ガス(空気より軽い12A・13Aガス)用の警報器です。●都市ガス(空気より軽い12A・13Aガス)供給区域外ではお使いにならないでください。

3. 各部の名称と働き

①電源ランプ（緑）

- 電源を入れてから約1分間、緑ランプが点滅します。
（警報器の安定時間）
- 通常は緑ランプが点灯しています。
- 警報器に異常が発生した場合、速い周期の点滅になります。
- ※ 異常時は表紙【日常点検のお願い】を参照ください。

②都市ガス警報ランプ（赤）

- 都市ガスを検知すると赤ランプが点滅します。
- 都市ガスが規定濃度以上になると、赤ランプが点灯します。
- ※ 点灯時は8ページを参照ください。

③不完全燃焼警報ランプ（CO警報ランプ）（黄）

- 不完全燃焼ガスを検知すると、黄ランプが点滅します。
- 不完全燃焼ガスが規定濃度以上になると黄ランプが点灯します。
- ※ 点灯時は10ページを参照ください。

④警報スピーカー

- 購入時は音声設定となっています。
（ブザー設定を要望される場合はガス事業者の販売員に申してください。）

〈注意〉ブザー設定した場合でも、停電等で電源がOFFすると音声警報に戻ります。

- 都市ガスのガスもれ警報時には（ピッピッピッピッ ガスがもれていませんか）が鳴ります。

※ 音声確認ボタンにより、ブザー設定した場合（ピッピッピッピッ）のみの警報が鳴ります。

※ 鳴動時は8ページを参照ください。

- 不完全燃焼警報時には（ピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です窓を開けて換気してください）が鳴ります。

※ 音声確認ボタンにより、ブザー設定した場合（ピッポッピッポッ）のみの警報が鳴ります。

※ 鳴動時は10ページを参照ください。

⑤ガス検知部（都市ガス）

⑥ガス検知部（不完全燃焼ガス）

⑦電源端子

⑧都市ガス・CO警報外部出力端子+

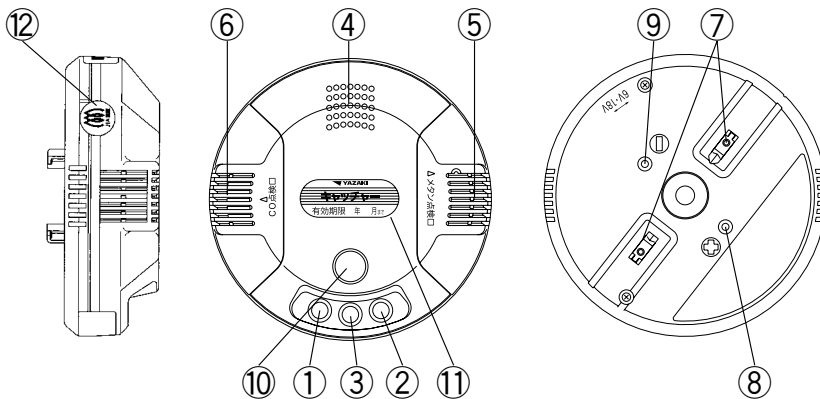
⑨都市ガス・CO警報外部出力端子-

- 戸外ブザー等に接続する時に使用します。接続する場合は、専用配線してください。

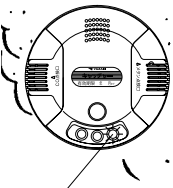
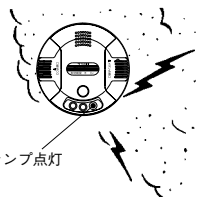
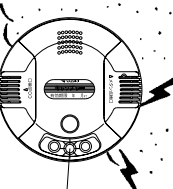
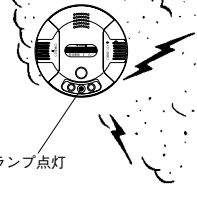
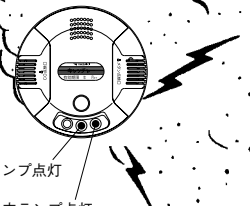
⑩音声確認ボタン

⑪有効期限シール

⑫検査合格証



■ 4. 主な特長

■都市ガス・不完全燃焼警報機能		
<p>●都市ガスがもれた場合</p> <p>警報器周囲の都市ガス濃度が規定濃度以上になると、右のように2段階に分けて作動します。</p>	<p>低濃度（注意報）</p> <p>赤ランプの点滅</p>  <p>赤ランプ点滅</p>	<p>高濃度（警報）</p> <p>赤ランプ点灯とガスもれ警報音「ピッピッピッピッ ガスがもれていませんか」(音声合成音)</p>  <p>赤ランプ点灯</p>
<p>●ガス機器の不完全燃焼が発生した場合</p> <p>警報器周囲の一酸化炭素濃度が規定濃度以上になると、右のように2段階に分けて作動します。</p> <p>一酸化炭素濃度が低濃度の場合でも約5分間継続して検知した時は黄ランプ点滅のまま高濃度の警報音が鳴ります。</p>	<p>低濃度（注意報）</p> <p>黄ランプの点滅</p>  <p>黄ランプ点滅</p>	<p>高濃度（警報）</p> <p>黄ランプ点灯と不完全燃焼警報音「ピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください」(音声合成音)</p>  <p>黄ランプ点灯</p>
<p>●都市ガスがもれて同時にガス機器の不完全燃焼が発生した場合</p>	<p>赤ランプ及び黄ランプ点灯と交互に警報音「ピッピッピッピッ ガスがもれていませんか」 「ピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください」(音声合成音)</p>  <p>黄ランプ点灯 赤ランプ点灯</p>	

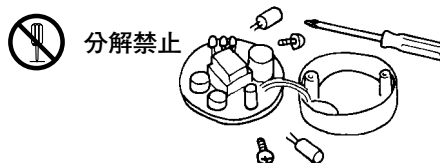
■都市ガス・不完全燃焼警報連動機器との接続

- 住宅情報盤などを接続して、離れた場所に警報することもできます。ただし、専用品（別売品）をご使用ください。
- 戸外ブザーや集中監視盤などを接続して、離れた場所に警報することもできます。ただし、戸外ブザーは専用品（別売品）をご使用ください。
- マイコンメーターに接続しますと、警報を発した時、自動的にマイコンメーターが作動してガスを止めます。ただし別売りの部品（警報器アダプター）が必要になります。

■ 5. ご使用上の注意

⚠ 警告

- 警報器は絶対に分解改造しないでください。また、警報器を落下させたり衝撃を与えるような取扱いはしないでください。（故障の原因となります。）

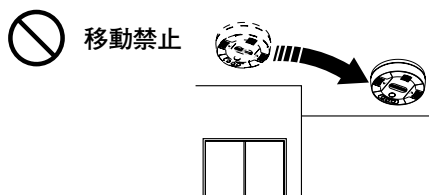


⚠ 注意

- 警報器は常に通電されていることを確認し、取付ベースから警報器を取り外さないでください。（ガスもれ、不完全燃焼していても警報を発しません。）



- 警報器は取付位置を移動させないでください。また、警報器の前に物を置いたり、取付けたりしないでください。警報器の位置を変える必要が生じた場合は、ガス事業者に依頼してください。（警報の遅れの原因となります。）



- ぬれた手で警報器、取付ベースにさわらないでください。（感電する恐れがあります。）

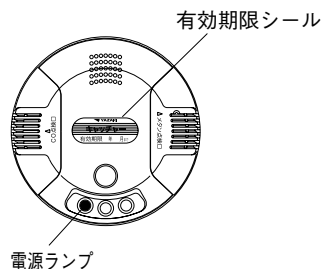


⚠注意

- 日常、電源ランプ（緑）が点灯していることをお確かめください。
- 異常時は緑ランプが速い周期の点滅となります。点滅している時は、ガス事業者にご連絡ください。
- 警報器の有効期限を過ぎていないか、確認してください。警報器本体に有効期限シールが貼ってあります。有効期限は、お取付け後5年間です。期限を過ぎたものは規定の警報ガス濃度で警報を発しないなど誤作動の恐れがあります。



確かめる



⚠注意

- この警報器は、お取付けいただいた場所近くでのガスもれや一酸化炭素には警報を発してお知らせしますが、他の部屋などで発生したガスもれや一酸化炭素では警報を発しないことがあります。
- 浴室、屋外では使用できません。
- 警報器の近くでラジオ等を使用されると、ノイズ（雑音）が増える場合があります。この様な場合は、警報器から少し距離を離してご使用ください。

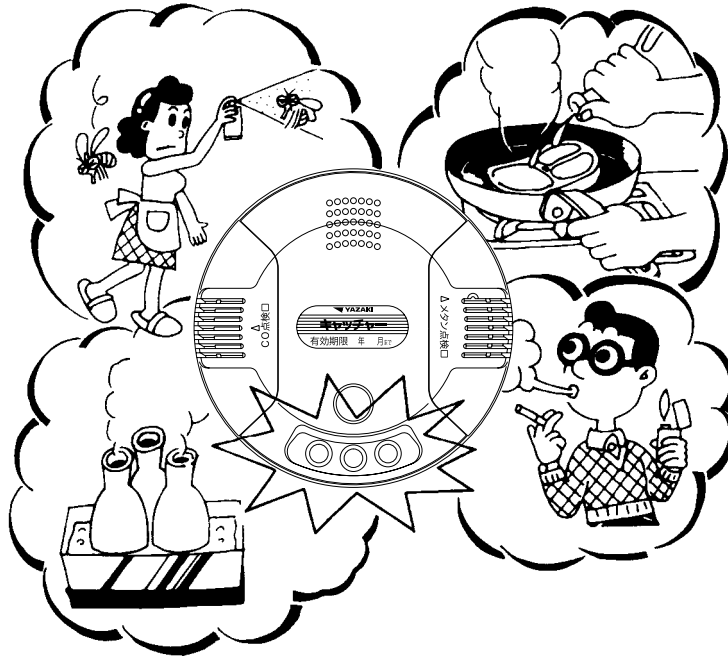
- ※ 停電時は作動しません。また、はじめてお使いの場合や、停電後は電源を通じてから約1分間は作動しません。なお約1分後に赤ランプが点滅する場合がありますが、しばらくすると緑ランプ点灯に変わります。
- ※ 殺虫剤、化粧品などのスプレーを警報器の近くで使用すると、警報音が鳴る場合がありますが、しばらくすると鳴りやみます。
- ※ 警報器は多少暖かくなりますが、異常ではありません。（通電によりセンサー部を加熱して使用するため。）
- ※ 業務用等で使用される大鍋で湯を沸かす際、点火初期時に一酸化炭素が発生し、不完全燃焼(CO)警報を発する場合がありますので、換気扇を回してから使用してください。
- ※ 調理や、空調の熱により警報音が鳴る場合があります。

■殺虫剤などで警報器が作動した場合の注意

お願い

ガスもれ以外でも次のような場合、警報音が鳴ることがありますが、鳴りやみますので警報器を取り外さないでください。

- スプレー式殺虫剤、ヘアスプレーなどが直接警報器にかかった場合。
- 濃厚なたばこの煙を警報器にふきかけた場合。
- 溶剤、シンナー、ベンジンなどを大量に使用した場合、また、アルコール類やくん煙式の殺虫剤が高濃度になった場合。
- 警報器の電源電圧が通常の電圧範囲外の場合。
通常の電圧範囲はAC100V±10Vです。
- 石油ストーブを点消火した場合や、長時間換気せずに使用した場合。



6. 使用方法

- ①警報器を取付ベース（別売品）に取り付けてください。

警報器の動作

緑ランプが点滅します。

- ②約1分間お待ちください。

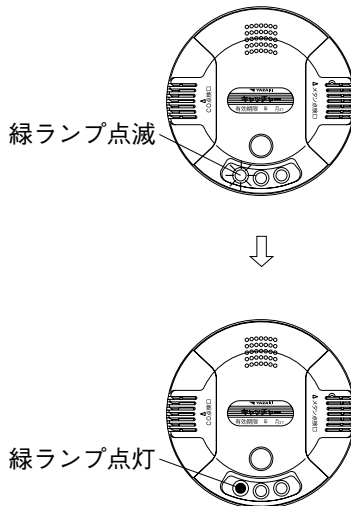
警報器の動作

約1分間は緑ランプが点滅しています。
この間にガスがかかっても本体は作動しません。



約1分間後に緑ランプが点灯し、監視状態に入ります。
緑ランプの点滅が止まらない場合は、警報器の故障が考えられますのでガス事業者にご連絡ください。

〔赤ランプが点滅する場合がありますが、しばらくすると消灯します。〕



7. 赤ランプまたは黄ランプが点滅している場合の処置

- 都市ガス警報ランプ（赤ランプ）または、不完全燃焼警報ランプ（CO警報ランプ）（黄ランプ）が点滅している場合の処置

- 次の処置をしてください。

ドアや窓を開けて換気してください。



開ける



室内の空気が汚れた場合にも、赤と黄ランプが点滅する場合があります。

※外部機器と連動している場合
外部機器は作動しません。
（警報音を発していない場合）

■ 8. 「ピッピッピッピッ ガスがもれていませんか」と都市ガス警報を発している場合の処置 (都市ガス警報ランプ〔赤ランプ〕点灯)

■部屋にいた場合で、警報音が鳴り始めたとき

⚠危険

火花などによる爆発の恐れがあります。
警報音が鳴っている間は、次のことは絶対しないでください。

マッチやライターなど火気は使用しないでください。



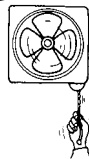
火気禁止



換気扇、電灯、蛍光灯その他の電気製品のスイッチを入れたり、切ったりしないでください。



禁止

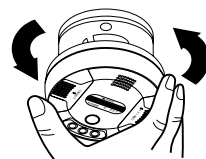


換気扇の
スイッチ等

警報器を取り外さないでください。



禁止



●次の処置をしてください。

1. ドアや窓を開けて換気してください。



開ける



2. ガス栓、器具栓を閉めてください。



閉める



3. 警報音が鳴りやまなければガス事業者へご連絡ください。



連絡する

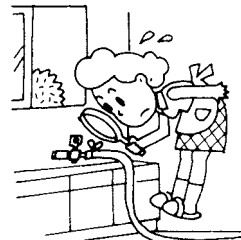


4. ガスが規定のガス濃度以下になれば警報音は自動的に止まりますので、止まってからガスもれの原因を点検してください。

ガスもれの原因として、煮こぼれ、ゴム管のはずれ、ゴム管の亀裂、ガス器具の立ち消えなどが考えられます。



調べる



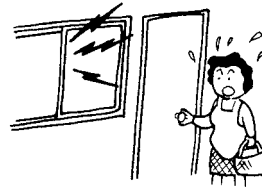
●たびたび警報が鳴る場合は、ガス機器の点検を受けてください。

■部屋にいなかった場合で、室内で警報音が鳴っているのに気づいた場合

⚠危険

●もれたガスの濃度が濃くなっている場合が考えられますので、すぐには部屋に入らず、外からドアを開ける、メーターガス栓を閉めるなどし、警報音が鳴りやんでから部屋に入り、ガス栓、器具栓を閉めるなどの処置をしてください。

⊘ すぐの入室禁止



●次の処置をしてください。

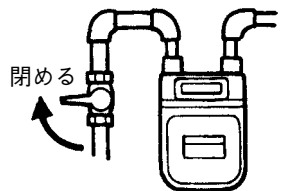
1. 部屋に入らずに、室外からドアや窓を開けられる場合は、開け放して換気してください。

⚠ 外から開ける



2. ガスメーター近くのメーターガス栓を閉めてください。

⚠ 閉める
ガスメーター



3. 警報音が鳴りやんでから部屋に入り、ガス栓、器具栓を閉めるなどの処置をしてください。

⚠ 閉める



■もれたガスが規定のガス濃度以下になった場合

●ガスが規定のガス濃度以下になると、警報音が鳴りやみ、赤ランプが消灯し、緑ランプのみの点灯となります。

■ 9. 「ピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください」と不完全燃焼 警報を発している場合の処置(黄ランプ点灯)

■部屋にいた場合で、警報音が鳴り始めたとき

⚠危険

- 警報音が鳴り始めたらすぐに換気をし、使用中のガス機器を止めてください。
- 換気をせずにガス機器を使用しつづけると、一酸化炭素濃度が上昇し短時間で生命に危険な状態になる恐れがあります。

●次の処置をしてください。

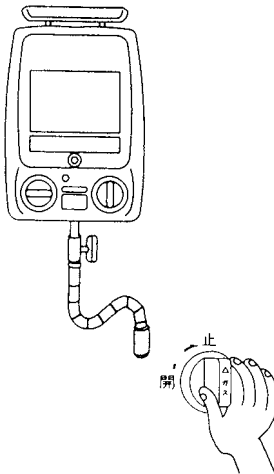
1. ドアや窓を開けて換気してください。

❗ 開ける



2. ガス機器の使用を止めてください。

❗ 止める



3. 警報音が鳴りやまなければガス事業者へご連絡ください。

❗ 連絡する



- たびたび警報が鳴る場合は、ガス機器の点検を受けてください。
- ガス機器以外の燃焼機器が原因で鳴る場合もありますのでこれらの機器も点検を受けてください。

■部屋にいなかった場合で、室内で警報音が鳴っているのに気づいた場合

⚠危険

●一酸化炭素濃度が濃くなっている場合が考えられますので、すぐには部屋に入らず、外からドアや窓を開ける、メーターガス栓を閉めるなどし、警報音が鳴りやんでから部屋に入り、ガス栓、器具栓を閉めるなどの処置をしてください。

●次の処置をしてください。

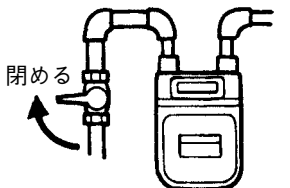
1. 部屋に入らず、室外からドアや窓を開けられる場合は、開け放して換気してください。

❗ 外から開ける



2. ガスメーター近くのメーターガス栓を閉めてください。

❗ 閉める
ガスメーター



3. 警報音が鳴りやんでから部屋に入り、ガス栓、器具栓を閉めるなどの処置をしてください。

❗ 閉める



■不完全燃焼ガスが規定のガス濃度以下になった場合

●ガスが規定のガス濃度以下になると、警報音が鳴りやみ、黄ランプが消灯し、緑ランプのみの点灯となります。

10. ガスもれの音声警報と不完全燃焼を知らせる音声警報を交互に発している場合の処置 (都市ガス警報ランプ〔赤ランプ〕と黄ランプの同時点灯)

■部屋にいた場合で、警報音が鳴り始めたとき

⚠危険

火花などによる爆発または一酸化炭素中毒を起こす恐れがあります。警報音が鳴っている間は、次のことは絶対にしないでください。

マッチやライターなど火気は使用しないでください。



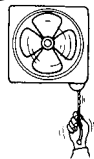
火気禁止



換気扇、電灯、蛍光灯その他の電気製品のスイッチを入れたり切ったりしないでください。



禁止

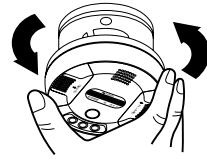


換気扇の
スイッチ等

警報器を取り外さないでください。



禁止



●次の処置をしてください。

1. ドアや窓を開けて換気してください。



開ける



2. ガス機器の使用を止めてください。

ガス栓、器具栓を閉めてください。



閉める



3. 警報音が鳴りやまなければガス事業者へご連絡ください。



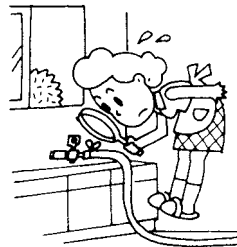
連絡する



4. もれたガスや不完全燃焼ガスが規定のガス濃度以下になれば警報音は自動的に止まりますので、止まってから警報が鳴る原因を点検してください。ガスもれの原因として、煮こぼれ、ゴム管のはずれ、ゴム管の亀裂、ガス器具の立ち消えなどが考えられます。



調べる



●たびたび警報が鳴る場合は、ガス機器の点検を受けてください。

■部屋にいなかった場合で、室内で警報音が鳴っているのに気づいた場合

⚠危険

●もれたガスの濃度が濃くなっている場合または、一酸化炭素濃度が濃くなっている場合が考えられますので、すぐには部屋に入らず、外からドアや窓を開ける、メーターガス栓を閉めるなどし、警報音が鳴りやんでから部屋に入り、ガス栓、器具栓を閉めるなどの処置をしてください。

●次の処置をしてください。

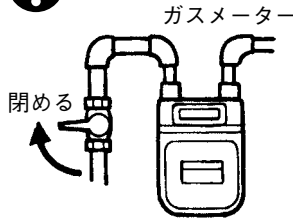
1. 部屋に入らず、室外からドアや窓を開けられる場合は、開け放して換気してください。

❗ 外から開ける



2. ガスメーター近くのメーターガス栓を閉めてください。

❗ 閉める



3. 警報音が鳴りやんでから部屋に入り、ガス栓、器具栓を閉めるなどの処置をしてください。

❗ 閉める



■ガスが規定のガス濃度以下になった場合

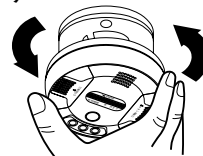
●ガスが規定のガス濃度以下になると、警報音が鳴りやみ、赤と黄ランプが消灯し、緑ランプのみの点灯となります。

11. 警報器のお手入れ方法

⚠ 注意

●警報器の表面及び取付け部付近の壁面が汚れたりしてお手入れをされる場合は、必ず警報器を反時計方向にまわし、止まったところで警報器を下に引いてください。警報器が取り外せます。

! 警報器を取外す

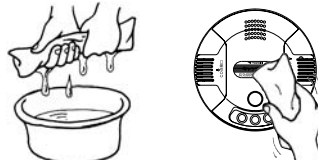


お 願 い

●お手入れをされる場合は、布に水または石けん水を浸し、よく絞ってから汚れをふき取ってください。

! よく絞ってからふく

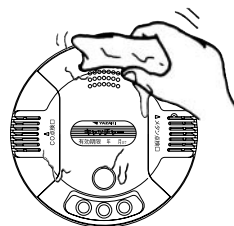
よく絞る



水または石けん水

●お手入れのとき、警報器の内部に水が浸入しないように注意してください。

⊘ 禁止



●警報器のお手入れには中性洗剤、塩素系漂白剤、ベンジン、シンナー及びアルコールは使わないでください。中性洗剤等を使ったときは、警報器本体の表面に傷がついたり、しばらく都市ガス警報ランプ（赤ランプ）が点滅したり、警報音が鳴りやまないことがあります。

⊘ 禁止



■ 12. アフターサービス

お 願 い

- この警報器は、5年間の無償保証付です。ただし、保証書記載の保証の適用除外の項目に該当する場合はこの限りではありません。保証書をご参照ください。
- この警報器の有効期間は、お取付け後5年間です。
有効期間とは警報器の性能を保証できる期間であり、5年を経過したものは、規定の警報ガス濃度で警報しないなど誤作動の恐れがありますので、是非新しい警報器とお取替えてください。

※有効期間を経過した警報器は、ガス事業者が引き取って適切に処理いたします。
ガス事業者にお渡しください。
- ※お買い上げいただいた警報器の場合は、お客様にてお住まいの市町村の廃棄物処理方法にしたがって廃棄してください。
- 保証書に取付け年月日及び販売店名の記入のないものは無効となることがありますので、お取付け時にご確認ください。
- 保証書は大切に保管してください。
- アフターサービスについて、ご不明の点がありましたら、ガス事業者または、最寄りの矢崎エナジーシステム株式会社にお問合せください。
- 警報器の有効期間を過ぎたときは、ガス事業者にご連絡ください。
- 作動点検をご希望の場合には、有償にて点検いたします。
- 転居する場合は、お買い求めのガス事業者に連絡し、警報器の扱いについてご確認ください。

13. 仕様




項 目		仕 様	
ガスもれ・不完全燃焼警報機能	対 象 ガ ス	都市ガス 空気より軽い12A・13Aガス用	不完全燃焼排気ガス中の 一酸化炭素
	警 報 ガ ス 濃 度	低濃度 *爆発下限界濃度 の約1/100以上	低濃度 一酸化炭素濃度 50~300ppm
		高濃度 爆発下限界濃度 の1/4以下	高濃度 一酸化炭素濃度 550ppm以下
	検 知 方 式	接触燃焼式	半導体式
	警 報 方 式	低濃度 赤ランプ点滅 (自動復帰式)	低濃度 黄ランプ点滅 約5分後危険と 判断し、音声合 成音(自動復帰式)
		高濃度 赤ランプ点灯 音声合成音 (自動復帰式)	高濃度 黄ランプ点灯し 音声合成音 (自動復帰式)
		音声合成音は音声確認ボタンにより 音声とブザーの選択ができる	音声合成音は音声確認ボタンにより 音声とブザーの選択ができる
	応 答 速 度	60秒以内	低濃度 10分以内 高濃度 5分以内
外 部 出 力 信 号	監視時 DC 6V 電源OFF時 0V 故障時 0V		
	警報時 DC 12V	警報時 DC 18V または DC 6V	
共 通 仕 様	警 報 音 量	70dB以上/m	
	電 源	AC 100V 50/60Hz	
	消 費 電 力	監視時 約2.0W 警報時 約2.3W	
	付 属 回 路	通電初期警報防止用約1分間タイマー付	
	使用温度範囲	0℃~+50℃ (結露しないこと)	
	寸 法 ・ 質 量	φ120 × 40 mm 約185g	
	取 付 方 法	取付ベース (別売品) 回転引掛式	
	付 属 品	取扱説明書(保証書)	
ケ ー ス 材 質	ABS樹脂 (自己消火性)		
<p>★爆発は空気とガスの混合割合が一定範囲で起こる可能性があります。 その範囲を爆発限界といて、最高濃度を爆発上限界、最低濃度を爆発下限界とい います。</p> <p>*マイコンメーターと接続して使用する場合は、警報器アダプターが必要になります。</p>			

14. 設置前のご注意

- 警報器を設置する前に、警報器の種類、型式等が指定を受けたものであることを確認するとともに、設置場所の選定についてはお客様とよく相談してください。

警報器の確認

⚠注意

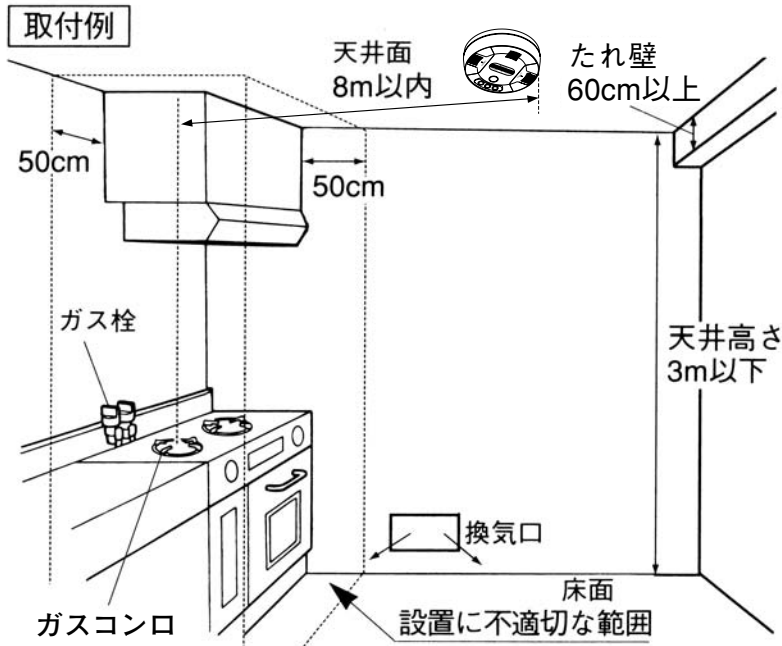
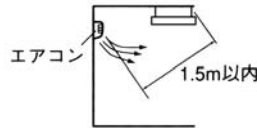
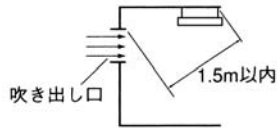
- | | |
|---|--|
| 1. 取付ける警報器が使用するガスと合っているか確認してください。
本警報器は空気より軽い12A・13Aガス用です。 |  必ず行う |
| 2. 本体に異常のないことを確認してください。 |  必ず行う |
| 3. 警報器には、落下等の強い衝撃を与えないように、取扱いには注意してください。 | |
| 4. 有効期限を本体正面の有効期限シールに記入してください。 |  必ず行う |

15. 取付け位置の確認

●取付け位置を決めるときには、次のことをよく確認してください。

⚠注意

1. 都市ガス、不完全燃焼(CO)を検知しようとするガス機器を設置している場所と同一の室内に設置してください。 **!** 必ず行う
2. 都市ガスや不完全燃焼(CO)ガスが滞留しやすい位置で、電源ランプの確認しやすい位置、容易に点検できる場所へ取付けてください。 **!** 必ず行う
3. 都市ガス、不完全燃焼(CO)を検知しようとするガス機器（一定位置に固定しないで使用されるガス機器の場合は、ガス栓）から水平距離8m以内としてください。 **!** 必ず行う
4. 換気口等の空気の吹き出し口から1.5m以内には取付けないでください。



床面積は概ね30㎡以下（部屋が正方形なら対角線は約7.7m以下）
 ※取付け及び取付け位置の移動はガス事業者におまかせください。

⚠️ 注意

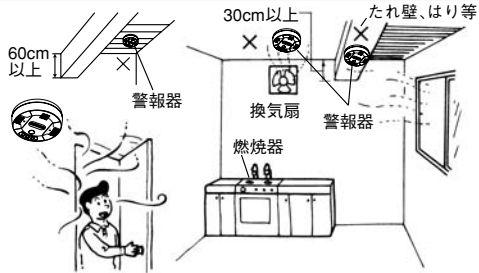
次のような取付け方をされていますと、警報の遅れや誤報、故障などの原因になることがあります。

- 換気扇、給気口、ドア付近など風通しのよいところ、すきま風の入るところ
- 30cm以上（警報器含）のたれ壁などの下
- 60cm以上のたれ壁で区切られているところ
- エアコン等の吹き出し口の近く



禁止

警報が遅れたり検知できないことがあります。



- 燃焼器具などの排気、湯気、油煙など及び調理用アルコール蒸気が直接かかる場所



禁止

センサ寿命が短くなったり、誤報の原因になります。

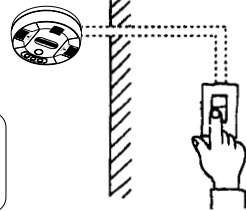


- 使用時しか電源を入れないところ（ビルなどの給湯室で、夜間電源を切るところ）



禁止

警報器としての機能を果たしません。

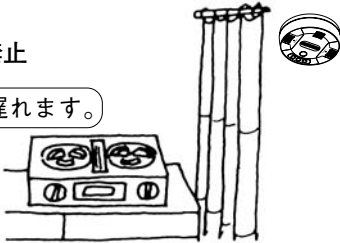


- カーテンウォールなどで仕切られるところ



禁止

警報が遅れます。

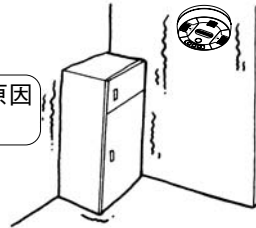


- 振動、衝撃の激しいところ



禁止

センサ故障の原因になります。

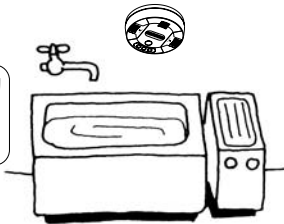


- 浴室内や水のかかる場所や水滴のつくところ



禁止

感電や電氣的故障の原因になります。

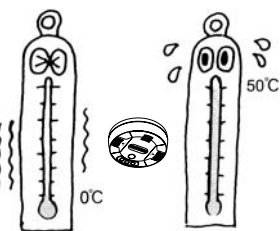


- 温度が0℃～+50℃の範囲をこえるところ



禁止

警報器としての機能を果たしません。誤動作の原因になります。



- 屋外



禁止

屋外用ではありません。

16. 取付方法

⚠ 注意

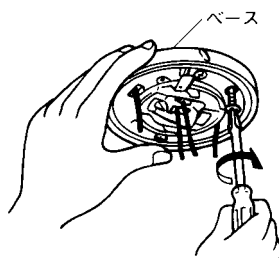
1. 取付けには取付ベース（別売品）が必要です。
2. 警報器の取付時には、警報器を落とさないよう注意してください。

センサの断線等で正常に作動しない恐れがあります。

3. 取付ベースの取付け



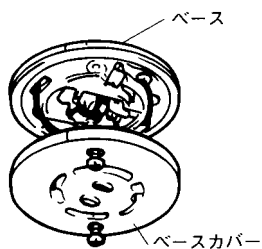
1. 本体からベースを取り外し、カバー取付けネジをゆるめてベースカバーをはずします。



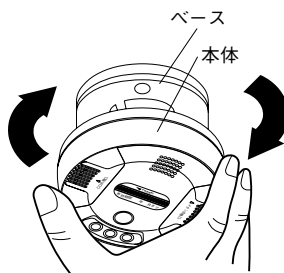
2. ベースを付属の木ネジで天井に取付けます。

⚠ 注意

警報器の電気工事は専門の電気工事士に依頼してください。一般の方が工事をすることはできません。

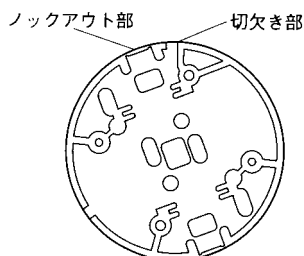
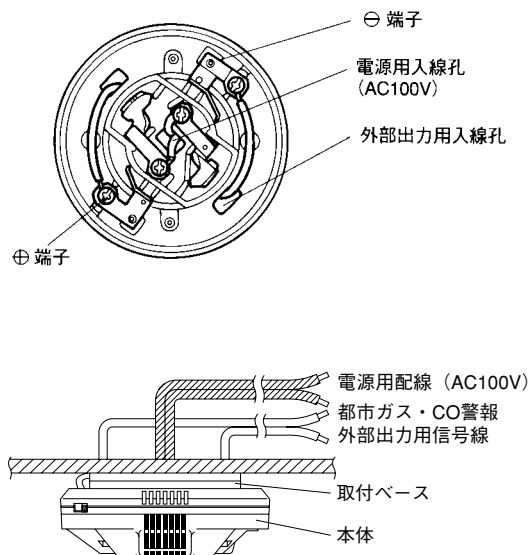


3. 結線完了後ベースカバーを取付けます。



4. 警報器本体をベースに合わせ、止まる位置まで右に回し確実に固定します。

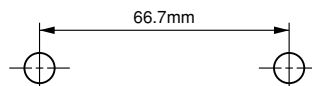
4. 取付ベースの配線方法



⚠ 注意

1. 金属管またはボックス内に電源用配線と外部出力用配線を同一配管される場合、外部出力用配線は600V絶縁電線で線径φ1.25以上のものをご使用ください。
2. 端子は内側が電源(AC100V)用、外側が外部出力用です。誤結線しますと内部回路が破損しますのでご注意ください。また電源用配線、都市ガス・CO警報外部出力用信号線共、極性がありますので、正しく接続してください。

■ 取付け寸法



適合ボックス

- JIS C8340 アウトレットボックス
- JIS C8340 コンクリートボックス

適合ボックスカバー

- JIS C8340 丸孔カバー

取付け用部品

- ベース取付け用木ネジ 4×30・2本

■ 切替スイッチ

本警報器には、不完全燃焼 (CO) 警報時の外部出力信号をDC6VまたはDC18Vに設定する切替スイッチが付いています。

※初期設定は、DC18Vに設定されています。

⚠ 注意

お客様は切替スイッチを操作しないでください。
切替えた場合、外部機器が正常に作動しなくなります。

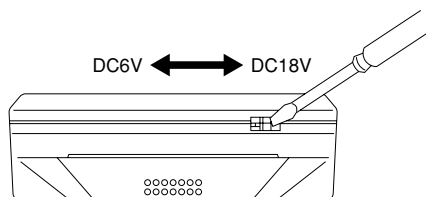
切替方法

ボールペン、ドライバー等を、スイッチ部に差し込み、スイッチを“カチッ”と音がするまで移動します。

※スイッチを切替える場合は、警報器の電源を入れない状態で行ってください。
(電源を入れた状態では切替え出来ません)

⚠注意

スイッチ操作時に過大な力を加えると、スイッチを破壊する可能性があるため、注意して行ってください。



(ボールペン、ドライバー等で切替えてください。)

5. 取付ベースに警報器本体をベースに合わせ、止まる位置まで右に回し、確実に固定してください。

⚠注意

警報器が確実に固定されているかどうかを確認してください。



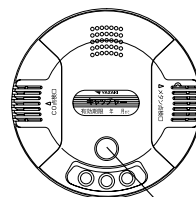
必ず行う

※警報器は、音声またはブザーの選択ができます。
警報器正面の音声確認ボタンを連続して5秒以上押すと切替ります。

(5秒以下の場合では、音声メッセージを発声します)

(初期設定は音声になっています)

(ブザー設定した場合でも、停電等で電源がOFFすると音声警報に戻ります)



音声確認ボタン

⚠注意

音声確認ボタンを過大な力で押さないでください、破損する場合があります。

※音声メッセージ確認機能

音声確認ボタンを2~3秒間押した後離すと、警報時のランプ表示、及び警報音を発生し音声メッセージ確認ができます。

17. 作動点検

お 願 い

- 都市ガス警報、不完全燃焼(CO)警報機能の作動点検時には、ガス採取器（別売品）とガスコンロなど検知対象ガスの炎からガスを採取できるものを用意してください。

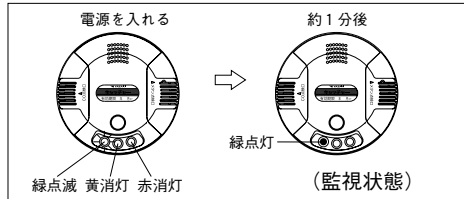
従来のアルコールを主成分とした点検ガス及びライター式の点検ガスは使用しないでください。センサ異常又は鳴りやみ期間が長くなる可能性があります。



- この警報器は作動点検をスムーズに行うため、監視状態に移行後3分間（電源供給後4分間）に限り、採取ガスに対して反応しやすい状態が保持されます。必ずその間に作動点検を行ってください。上記時間を過ぎると、採取ガスに対して反応しやすい状態は解除されます。その場合は警報器を取り外し、再度取付ベースに差し込み直してから行ってください。

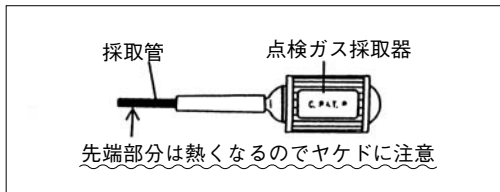
○都市ガス警報点検の場合

1. ガス警報器をあらかじめ取付けられている取付ベース(別売品)に取付けます。電源ランプ（緑）が点滅し、約1分後に点滅から点灯にかわり、警報器が監視状態に入ります。（約1分後に赤ランプが点滅している場合がありますが、しばらくすると消灯します。）



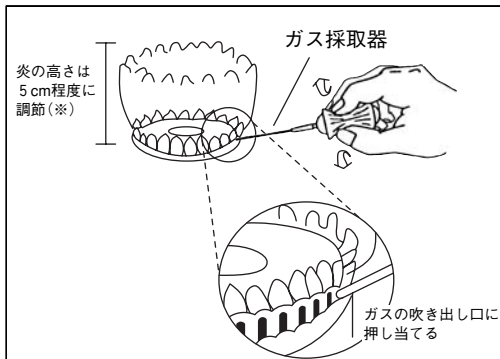
- ※警報器が異常になると、緑ランプが速い周期の点滅になります。❗必ず行う最寄りのガス事業者にご連絡ください。

2. 周囲に引火物などが無いことを確認してからガスコンロを点火し、炎の高さを5cm程度に調整します。炎が小さいと点検ガスを採取しにくくなります。
 - ※ガスコンロの種類により、炎の高さを5cmに調節できない（5cm未満になってしまう）場合は、コンロの火力を最大にしてください。



●都市ガス警報の点検方法

- (1) ガス採取器の容器部分を指で十分圧縮して、ガス採取管の先端を炎芯部（炎の根本部分）のガス吹き出し口に押し当てます。
- (2) 容器の圧縮をゆっくりと（約3秒程度）緩め、炎の中からガス成分を吸引します。（長時間加熱しますと、ガス採取器が破損する場合があります）点検ガスの採取が終わりましたら速やかにガス採取器をガスコンロの炎から離して、ガスコンロの炎を消してください。



都市ガス警報点検の場合

(3)ガス採取管の先端部分の温度が下がるまで、約25秒程度待ちます。
 (ガス採取管の先端部分は熱くなっており、冷まさずに警報器に押しあてて点検すると、警報器のケースを溶かしたり、傷がついたりします。必ず約25秒間以上冷ましてから点検してください。)

(4)ガス採取器の先端を警報器のメタン点検口にしっかり押しあてて、容器を1回圧縮し、採取したガスをゆっくり(約3秒程度)注入します。

※点検口はメタン点検口とCO点検口があります。

間違えない様に、また何回も圧縮しない様に注意してください。

(5)ガスを注入してから次のように警報を確認してください。

・ガス濃度が低ければ、赤ランプが点滅(緑ランプは点灯)します。

(低濃度の注意報)

・ガス濃度が高ければ、赤ランプが点灯(緑ランプは点灯)し、警報音(ピッピッピッピッ ガスがもれていませんか)が鳴ります。

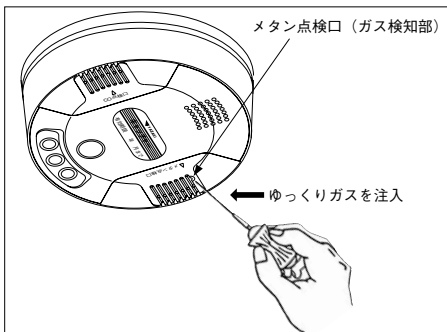
(高濃度の警報)

※音声確認ボタンによりブザー設定にした場合(ピッピッピッピッ)のみの警報が鳴ります。

もし、上記の作業を行い、監視状態から約1分たっても上記の警報がない場合は、もう一度同様の手順でガスを注入してください。

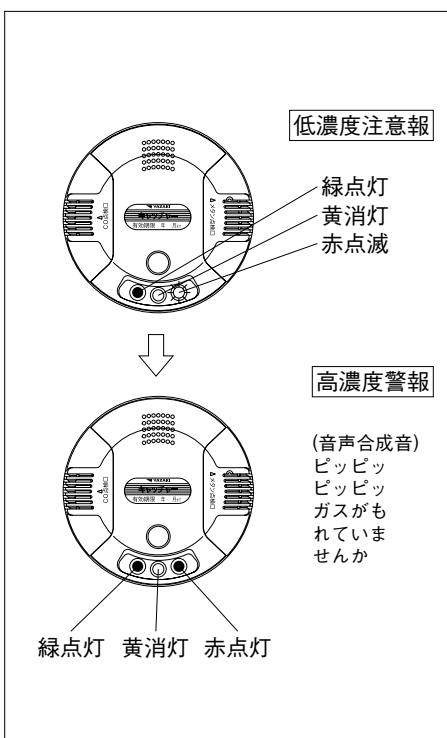
3. ガスが規定のガス濃度以下になると、赤ランプは消灯します。

※点検作業中、黄ランプが点滅することがありますが、正常ですので作業を続けてください。



⚠ 注意

炎から出した直後の採取管の先端は非常に熱くなっています。やけどをしないよう、ご注意ください。



⚠ 警告

採取したガスは作動点検以外には使用しないでください。



○不完全燃焼(CO)警報点検の場合

取付いている警報器本体を一旦取外して電源をOFFし再度取付けます。

1. 緑ランプが点滅していることを確認してください。
2. ガス採取器（別売品）とガスコンロなど検知対象ガスの炎からガスを採取できるものを用意します。

(1)ガスコンロを点火し、炎の高さを5 cm程度に調整します。炎が小さいと点検ガスを採取しにくくなります。

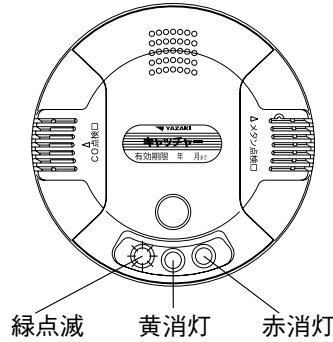
※ガスコンロの種類により、炎の高さを5 cmに調節できない（5 cm未満になってしまう）場合は、コンロの火力を最大にしてください。

(2)ガス採取器の容器部分を指で十分圧縮して、ガス採取管の先端を炎の高さの真ん中の位置へ持ってきます。炎の中へは、ガス採取管の先端5～10mmの部分が赤黄色になる程度にしてください。

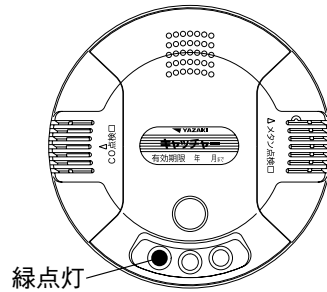
(3)容器の圧縮をゆっくり（約3秒程度）緩め、炎の中からガス成分を吸引します。（長時間加熱しますと、ガス採取器が破損する場合があります）点検ガスの採取が終わりましたら、速やかにガス採取器をガスコンロの炎から離して、ガスコンロの炎を消してください。

(4)ガス採取管の先端部分の温度が下がるまで（約25秒程度）待ちます。（ガス採取管の先端部分は熱くなっており、冷まらずに警報器に押しあてて点検すると、警報器のケースを溶かしたり、傷がついたりします。必ず約25秒間以上冷ましてから点検してください。）

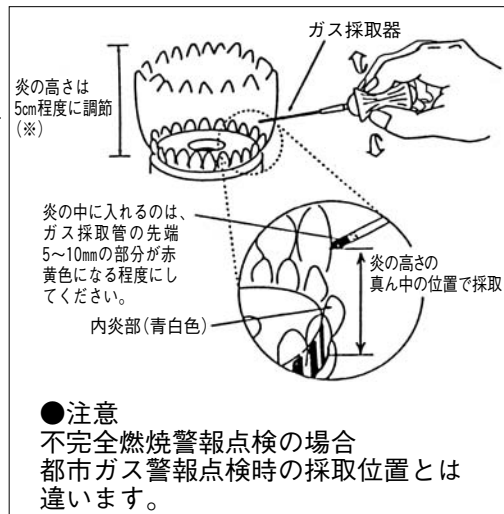
電源を入れる



約1分後



(監視状態)



●注意

不完全燃焼警報点検の場合
都市ガス警報点検時の採取位置とは
違います。

- (5) ガス採取管の先端を警報器のCO点検口にしっかり押しあてて、容器を1回圧縮し、採取したガスをゆっくり(約3秒程度)注入します。

※点検口はメタン点検口とCO点検口があります。

間違えない様に、また何回も圧縮しない様に注意してください。

- (6) ガスを注入してから約20秒の間に次のように警報することを確認してください。

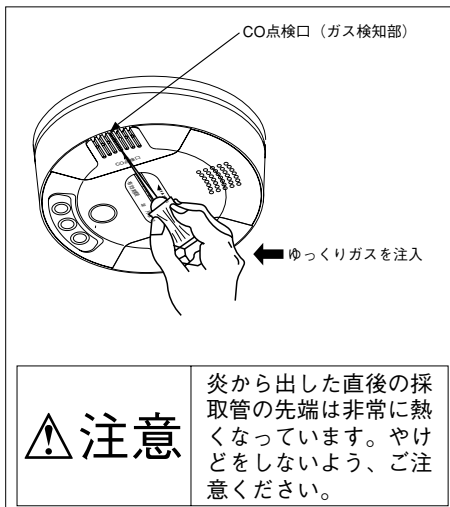
- ・ガス濃度が低ければ、黄ランプが点滅(緑ランプは点灯)し、警報音(「ピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください」)が鳴ります。(低濃度の警報)

- ・ガス濃度が高ければ、黄ランプが点灯(緑ランプは点灯)し、警報音(「ピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください」)が鳴ります。(高濃度の警報)

※音声確認ボタンによりブザー設定にした場合(ピッポッピッポッ)のみの警報が鳴ります。

もし、上記の作業を行っても上記の警報がない場合は、もう一度同様の手順でガスを注入してください。

3. ガスが規定のガス濃度以下になると、黄ランプは消灯します。



警告

採取したガスは作動点検以外には使用しないでください。

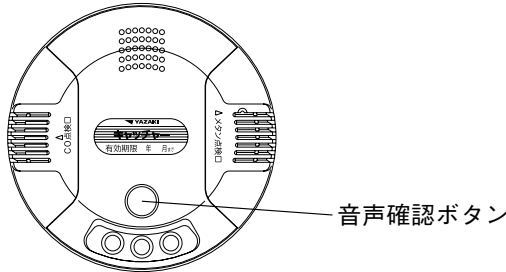
禁止

○音声確認ボタンによる警報ランプ、警報音の確認

音声確認ボタンを一時的にONすることによって警報ランプ、警報音の確認を行うことができます。

- (1)警報器正面の音声確認ボタンを連続して2～3秒間押した後離してください。
- (2)警報ランプ、警報音の確認が始まります。

(注)音声確認ボタンを過大な力で押さないでください、破損する場合があります。



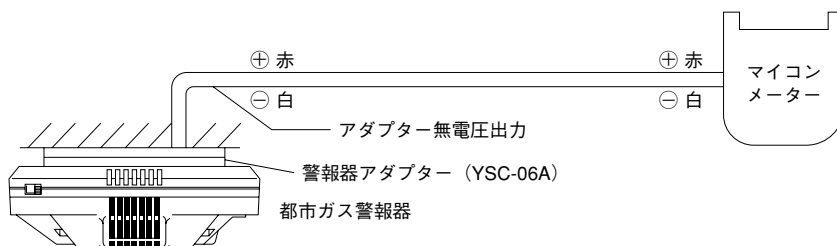
●確認時は下記の順で警報ランプの表示、警報音声(ブザー設定時はブザー音)の発声を行います。

ステップ	音声内容	ランプ	
		都市ガス	CO
1	ピッピッピッピッ ガスがもれていませんか ●ブザー設定時は ピッピッピッピッ (連続) となります	点滅	
2	ピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください ●ブザー設定時は ピッポッピッポッ (連続) となります		点滅

- ※ 音声はそれぞれ1回ずつ発声します。
- ※ 点検中は電源ランプ(緑)は点灯です。
- ※ 各ステップは約8秒間で切替ります。
- ※ この機能は初期遅延中及び監視中に行うことができます。
- ※ 外部出力は監視状態です。

■外部装置と接続した場合の注意点及び点検方法

- 外部装置と接続した場合は、外部装置の取扱説明書ならびに設置工事説明書に基づいて作動点検を実施してください。
- 都市ガス・CO警報外部出力端子は有電圧出力ですので、外部装置と接続する場合は外部機器が有電圧出力を受けられる仕様であるか、また極性は間違いないか等注意してください。
- マイコンメーターとの連動方法
マイコンメーターとの連動には警報器アダプター (YSC-06A) (別売品) が必要です。



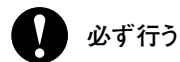
■お客様へのご説明内容

1. 警報点検結果の説明。
2. 取扱説明書(保証書付)を必ず読んでいただくことと、取扱説明書の保管のお願い。
3. 取扱説明書に基づく主要な機能の説明と確認。
 - (1)都市ガス警報の内容(赤ランプ点滅・点灯、音声合成音の確認)と警報時のとるべき措置の説明。
 - (2)不完全燃焼(CO)警報の内容(黄ランプ点滅・点灯、音声合成音の確認)と警報時のとるべき措置の説明。
 - (3)都市ガス、不完全燃焼(CO)の同時警報と警報時のとるべき措置の説明。
 - (4)部屋にいない場合に警報が鳴ったときのとるべき措置について。
(都市ガス、不完全燃焼(CO)警報時)
 - (5)誤報が発生する場合。
 - (6)警報器に異常が発生した場合(緑ランプ点滅が60秒以上継続した場合)と、とるべき措置の説明。
 - (7)音声確認ボタンの操作。

■お客様への周知事項

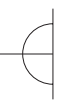
お 願 い

- お客様に次の事項をご説明のうえ、ご理解を得てください。
 1. 保証期間5年。
 2. 警報器の有効期間を知らせる。(本体に表示)
 3. 保証書を必ず読んで内容を理解した上で取扱うこと。
 4. 警報器の移設禁止。(移設依頼の連絡先)
 5. 警報器の分解禁止。
 6. 引越時の措置。



■施工される方へ

- 有効期限を経過して交換した警報器の廃棄処理について
 - ・一般廃棄物として処理を行わないで、産業廃棄物として処理してください。
一般廃棄物として焼却処理した場合、有害ガスが発生する恐れがある材料が本製品には含まれています。
 - ・決められた処理ルートがある場合は、それに従って処理してください。



保 証 書

製品名 都市ガス・CO警報器 **キャッチャー**

このたびは、都市ガス・CO警報器 **キャッチャー** をお買上げいただき、まことにありがとうございます。

この保証書は、本製品の保証期間内において取扱説明書に基づいた正常な使用状態で異常、故障が発生した場合、本書記載内容にて無償点検あるいは、無償取替えを行うことを、お約束するものです。

型式	家庭用・業務用兼用 YF-761MC 空気より軽い12A・13Aガス用		
製造番号			
お取付け年月日	年	月	日
保証期間	お取付け年月日より 5 年 間		
お 客 様	〒		
	ご住所 _____		
	お名前 _____		
	電 話 ()		
販売店	住所・店名 _____		
	電話 ()		

矢崎エナジーシステム株式会社

発売元 発売元(本社)
 及び 〒108-0075 東京都港区港南一丁目8番15号Wビル7F
 製造元 製造元(天竜工場)
 〒431-3393 静岡県浜松市天竜区二俣町南鹿島23番地 TEL053-925-4111
 (お問合わせ先)ガス機器事業部
 〒431-3393 静岡県浜松市天竜区二俣町南鹿島23番地 TEL053-925-4511

YAZAKI

(次ページもご覧ください。)

保証規定

1. 表記の保証期間内に正常なご使用状態において、異常が認められた場合には、お申し出により無償点検あるいは、無償取替をいたします。
2. 次のような場合には、保証期間内でも有償点検あるいは、有償取替えとなります。
 - ① 本製品に異常が認められない場合。
 - ② 取扱説明書に基づかないで使用し、故障または損傷した場合。
 - ③ 火災・天災・異常電圧・異常温度等の不可抗力による破壊または損傷。
 - ④ 取付位置が浴室・屋外・高温多湿等著しく不適當な場所で使用した場合の故障または損傷。
 - ⑤ お買上げ後分解や改造等をされた場合の故障または損傷。
 - ⑥ 取付後の取付場所の移動、落下等による故障または損傷。
 - ⑦ 水や煮こぼれ等の液体、または動植物による故障または損傷。
 - ⑧ 本保証書のご提示がない場合。
 - ⑨ 本書の所定事項の未記入、あるいは語句を書き換えられた場合。
3. 本書は日本国内のみにおいて有効です。
4. なお、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

お願い

- 本保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- 本警報器の保証期間はお取付け年月日より5年間です。
警報器は保安機器であり、お取付け後5年を過ぎたものは、是非新しいものとお取替えください。

お取替え予定日 年 月 日

矢崎エナジーシステム株式会社

お客様ご相談窓口

ガス機器事業部	053(925)4511	
[北海道] 札幌	011(852)2914	
[東北] 仙台	022(284)9114	
[関東] 東京	03(5782)2702	
	埼玉	048(654)2071
[中部] 名古屋	052(769)1532	
	静岡	054(283)1151
[関西] 大阪	06(6458)8185	
[中国] 広島	082(568)7802	
[四国] 高松	087(833)3335	
[九州] 福岡	092(411)4834	

※機器に異常がある場合は、ご自分で修理なさらずにガス事業者、または最寄りのお客様ご相談窓口にご相談ください。

なお、当社ホームページにおいてもご案内申し上げます。

URL : <https://www.yazaki-group.com>

※電話番号は変更になることがありますのでご了承ください。